

No.	意見聴取の場			委員意見	区の回答・対応方針	事後対応内容	担当課
	開催日	会議名	委員名				
1	R5.11.27	令和5年度第1回全体会議（事後意見）	田中（研志）委員	【子育てや教育環境が充実したまちづくりについて】 体力の向上について運営方針で主な戦略に具体的な記載がありません。 なにか具体的な戦略があるのでしょうか。 ないようでしたら何かアイデアが必要だと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 いただいたご意見に基づき、体力の向上についての具体的な戦略として、「よどっこ「運動のすすめ」」による、子どもたちの運動習慣の形成や体力の向上について、追記しました。 ※会議後に回答を補足しています	同左	保健福祉課・こども教育担当
2	R6.3.13	令和5年度第3回コミュニティカ向上部会	湊委員	【区政会議の開催時期について】 「区政会議における意見への対応方針」の回答no.1についてですが、令和5年12月11日要求段階の予算は同年12月21日付でネット公開されています。区政会議の位置づけを踏まえれば、要求段階から本予算の大阪市会提出までの間に区政会議を開き、委員の意見を聴取することが大切なのではないでしょうか。	いただいた意見を踏まえまして、委員の意見聴取のタイミングについては、予算要求段階までの間で行えるよう検討してまいります。 ※会議後に回答を補足しています	予算要求段階であるR6.9.11の全体会議において、関連予算案についての意見聴取を実施しました。	政策企画課
3	R6.3.19	令和5年度第3回教育・子育て部会	田中（研志）委員	【「子ども・子育て」に関する取り組みについて】 会議中に子育てサロン等「子ども・子育て」に関する取り組みについて知らない人が多いという意見が出ましたが、口コミで広がりやすい高齢者関係の取り組みに比べ周知方法について工夫が必要ではないかと思いました。（事後意見）	淀川区のホームページでは、妊娠期から中学生まで間の子育て世帯に向けて「子育てと教育」の情報をひとまとめに掲載するなど、情報の発信に努めているところです。また、令和5年11月から運用開始された、大阪市LINE公式アカウントのセグメント配信により、淀川区の子育てに関する情報を知りたい方（ともだち登録された方）に対し、プッシュ型の情報発信としてイベント情報などをお届けしている状況です。今後は、これまでの取り組みに加え、専門用語や複雑な表現が多い行政の情報を、簡潔な文章やイラストを用いる等、シンプルでわかりやすい内容を心掛け、仕事や育児に何かと忙しい子育て世帯の方にも読んでいただけるよう、効果的な情報発信に努めてまいります。 一方で、乳幼児健診のお知らせや制度改正（児童手当等）に伴う手続き勧奨等は郵便で直接お知らせしています。 ※会議後に回答を補足しています	・『子ども・子育て』に関連する情報を大阪市の公式LINEや淀川区役所の公式Xを活用して短文で分かりやすい言葉を用いて発信しています。 ・また、淀川区役所のホームページを更新する時などにスマホ画面で見やすくなることを意識し、ページトップには関連イメージ画像を取り入れるなど、「見てみよう」と思っただけよう心掛けています。 ・加えて、淀川区役所の広報誌「よどマガ！」10月号で区内の子育て支援施設を紹介しました。	保健福祉課・こども教育担当
4	R6.5.30	令和6年度第1回コミュニティカ向上部会	杉原委員	【人生ノートの配付について】 人生ノートを区民全員に配布してはどうでしょうか。	区民全員に配布するにはコストの問題がありますので、淀川区医師会在宅医療・介護連携相談支援室のコーディネーターや地域包括支援センターなどの関係者を通じて健康講座や健康相談等の機会で区民の皆様に配付しています。 また、今年度は、いい看取りの日・看取られの日（11月30日）にちなみ、区広報誌「よどマガ！」11月号に「人生ノート」に書かれている内容を掲載することとして、現在、在宅医療・介護連携推進会議の中で検討しています。	「よどマガ！」11月号において、「11月30日（いい看取り・看取られ）（は『人生会議』の日です）」と題し、4ページの特集記事を組みました。	保健福祉課 健康づくり担当・健康相談担当